

105-162

問題文

抗ヒト免疫不全ウイルス(HIV)薬に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. アタザナビルは、非ヌクレオシド系薬であり、逆転写酵素を阻害する。
2. アバカビルは、HIVプロテアーゼを阻害する。
3. ドルテグラビルは、HIVインテグラーゼを阻害する。
4. マラビロクは、C-C Chemokine Receptor 5 (CCR5)を遮断する。
5. リルビピリンは、RNAポリメラーゼを阻害する。

解答

3, 4

解説

選択肢 1 ですが

アタザナビル（レイアッツ）はプロテアーゼ阻害薬です。逆転写酵素阻害薬ではありません。よって、選択肢 1 は誤りです。 ()

選択肢 2 ですが

アバカビルは、逆転写酵素阻害薬です。プロテアーゼ阻害薬ではありません。よって、選択肢 2 は誤りです。 ()

選択肢 3,4 は妥当な記述です。

ドルテグラビルはインテグラーゼ阻害薬です。

マラビロクは CCR5 ケモカイン受容体を遮断することで HIV 感染を抑制します。

選択肢 5 ですが

リルビピリンは非ヌクレオシド系逆転写酵素阻害剤（NNRTI）です。RNA ポリメラーゼ阻害薬ではありません。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 3,4 です。